

次に碑文に見ゆる *Oyuz* と *Toquz Oyuz* との関係について考ふるに、抑も *Oyuz* なる部族の名は *Enisei* 河源地方 *Barlyk* に存する碑文には *alti Oyuz* なる名も見え (*Radloff, Die alt. Inschr., S. 308*)、また八世紀九世紀時代には、*Volga* 河と *Ural* 河との間の地方にも *Oyuz* なる部族の住みしこと *Konstantinos Porphyrogenetos* の記する所^⑩なれば、當時此の部族は北方亞細亞の諸方に分布したりしものなるを知るべし、然れども默棘連可汗碑文、闕特勤碑文及び敦欲谷碑文等に於て *Tola* 河及び *Selenga* 河の流域地方に住みたる部族として記さるゝ *Oyuz* 部なるものは、*Thomsen, Radloff* 兩氏の考ふるが如く、一方に *Toquz Oyuz* と稱するものと同一體にして、*Marquart* 氏の見たるが如く、その *Oyuz* 部中に九姓より成れる一團ありて、之を *Toquz Oyuz* と稱したるものに非ることは疑なし、此のことは少しく細かに碑文の記事を考察すれば容易に解し得べきことなりとす、今一例を擧げて之を證せんに、闕特勤碑文 (*Thomsen, I. N. 4; Radloff, Kb. 4*) に *Radloff* 氏によれば次の如き記事あり、

Die Tokuz-Oguz waren meine eigenes Volk. Da Himmel und Erde in Verwirrung geriethen, wurden sie (uns) feindlich und wir kämpften mit ihnen in einem Jahre fünf Mal. Zum allerersten Male kämpften wir bei der Stadt Togu.....Zum zweiten Male kämpften wir mit den (Ogu)z am Kushlagak.Zum Dritten Male kämpften wir mit den Oguz am Bal...n. Zum fünften Male kämpften wir mit den Oguz unterhalb des Ezgenti.

即ち初めには *Tokuz-Oguz* の名を擧げ、之と一年間に五回戦へりとし、ついでその毎回の戦況を記するに當りては、*Tokuz-Oguz* と稱せずして單に *Oguz* とのみいへるものにして、之によりても碑文に記せる此等の兩稱呼の